



令和2年度技術講習会

食品表示に関する講習会のご案内 ～食品の不適正表示や食品偽装を防ぐために必要なこと～ (開催地：名古屋市)

独立行政法人農林水産消費安全技術センター（FAMIC）では、FAMICが農林水産省や地方自治体等とともにやってきた食品表示監視業務等で積み重ねた知見等をもとに、行政による食品表示の監視活動、食品の不適正表示や食品偽装を防ぐための手法をテーマとする講習会を、昨年度に続き開催します。

新たに食品表示の管理を担当される方や、食品安全マネジメントシステムの導入を検討されている食品関連事業者の方などは是非ご参加ください。

開催日時

①令和3年1月28日（木）13：30～16：00

②令和3年1月29日（金）13：30～16：00

*①、②の日程とも同じ講義内容になります。

開催場所

独立行政法人農林水産消費安全技術センター名古屋センター 研修室
(名古屋市中区三の丸1-2-2 名古屋農林総合庁舎2号館1階)

対象者

新たに食品表示の管理担当者になられた方や食品安全マネジメントシステムの導入を検討されている方（初心者向け）

定員

①、②ともそれぞれ10名（先着順）

*新型コロナウイルス感染症防止対策のため定員を減らしております。

受講料

1,000円（指定銀行口座への前払い、振込手数料は別途ご負担願います。）

講習内容

(1) 講義 「食品の不適正表示や食品偽装を防ぐために必要なこと」

①食品の不適正表示と行政の監視活動について

食品の不適正な表示や食品偽装の防止対策が求められる背景や行政が行う食品表示の監視活動についてご説明します。

②食品の不適正な表示や食品偽装を防ぐための手法

食品の不適正な表示や食品偽装を防止するために必要な知識や違反事例の紹介のほか、生産工程での管理体制、チェックのポイントなどについてご説明します。

(2) 情報提供 「標準化をビジネスツールに～JASの戦略的な制定・活用～」

申込方法

参加ご希望の方は、Web上の参加登録フォーム又はFAXのいずれかによりお申し込みください。申込締切後、受講者の決定は、講習受講料の振込先等を記載した「**受講通知書**」をもってご連絡いたします。

申込締切

令和2年12月18日（金）

(定員に達した場合は、申込締切前でも、応募を締め切ります。)

留意事項

(1) 昨年度（本年3月）にも名古屋市において今回と同様のテーマで講習会を予定していましたが、新型コロナウイルスによる影響で中止となりました。

今回、開催する講習会の講義内容やテキスト等は昨年度予定していた講習会とほぼ同じ内容となりますのでご留意願います。

(2) 参加を希望される方は、以下の「(別添)新型コロナウイルス感染症拡大防止に関する留意事項」を必ずご確認ください。

(別添) 新型コロナウイルス感染症拡大防止に関する留意事項

- (1) ご出席に際しては、開催当日の朝に検温及び健康チェックを各自実施して頂き、37.5度以上の発熱又は咳、咽頭痛等の症状がある場合はご参加をお控えください。また、開催日前一週間程度の間体調不良等の症状があった場合も同様にお願い申し上げます。なお、事前にご連絡を頂いた場合は、後日受講料を返金いたします。
- (2) マスク着用、咳エチケット、会場入退出時の手指消毒をお願い申し上げます。
- (3) 講習会場では、感染防止のため係の者の指示にご協力願います。
- (4) 会場は全体空調で暖房が入りますが、換気を実施しますので、室温が低くなる可能性があります。服装にはご留意願います。
- (5) 講習会終了後、職員又は出席者から新型コロナウイルス感染者が発生した場合には、その他の出席者に連絡を取る場合がありますので、受講申込書の勤務先名、連絡先電話番号及びメールアドレスを必ず記載してください。また、新型コロナウイルス接触アプリ(COCOA)の事前インストールをご推奨します。
- (6) 感染状況により開催を中止する場合は、受講申込書の連絡先にお電話又はメールにてご連絡いたします。また、併せてFAMICホームページにも掲載いたしますので、ご確認ください。

〈問い合わせ先〉

独立行政法人農林水産消費安全技術センター (FAMIC) 名古屋センター

担 当：堀江、堤

TEL：050-3797-1897

FAX：052-232-2107

e-mail：kousyu_07@famic.go.jp